部　会　報　告

# 紀陽建設機械㈱ 見学会 報告

機械部会　機械整備技術委員会

## 1. はじめに

本年度，JCMA 機械部会機械整備技術委員会では，建設機械の再生品・中古品を各社多種多様に扱う「紀陽建設機械㈱」への見学会を令和 7 年 6 月 20 日に実施した。

当日は早くも夏本番を感じさせるような快晴の下，機械整備技術委員と事務局を合わせ11名が参加した。

## 2. 見学スケジュール

令和 7 年 6 月 20 日（金）
12：30　　和歌山駅集合
12：30 ～ 13：00　紀陽建設機械㈱へ移動
13：00 ～ 14：30　工場見学
14：30 ～ 15：00　会社概要説明，質疑応答
15：00 ～ 15：30　和歌山駅へ移動，解散

## 3. 紀陽建設機械㈱　会社概要

・設　　立：昭和 43 年 7 月 1 日
・代 表 者：代表取締役　目良 精利
・従業員数：約 50 名
・年　　商：約 20 億円
・所 在 地：和歌山県和歌山市井辺 277 番地（本社）
・海外拠点：ベトナム工場

紀陽建設機械㈱は，中古建設機械を丸ごと仕入れ自社でバラバラに解体し，各ユニット・部品毎に点検・再生をして再び世に送り出す「リビルト事業」を行っている。

国内ほぼ全ての建設機械メーカーに対応しており，主な取り扱いパーツとしては，エンジン･油圧ポンプ･走行モータ･各種シリンダを分解整備した「再生ユニット」が挙げられるが，その他にもキャビンや足回り部品，各種タンク等も幅広く在庫している。

企業理念として，「豊富な在庫とスピーディーな即納体制の確立」と「建設機械のリサイクル率向上で環境改善に貢献する」を掲げており，「電話すればどんなパーツも揃う会社」を目指し展開している。

## 4. 工場見学

①エンジン再生工場

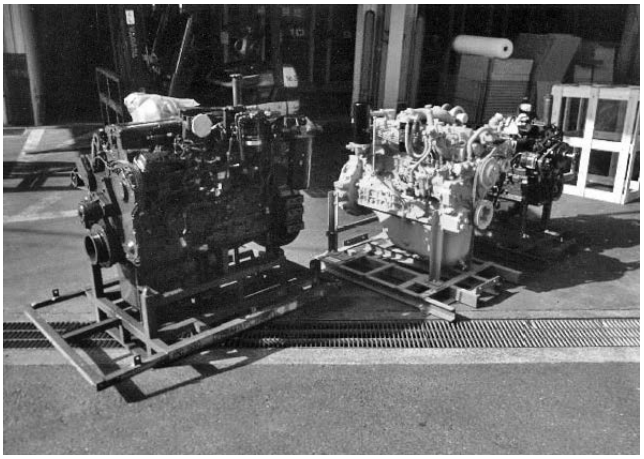
倉庫には 1,000 台以上のコアをストックし，毎月 20 ～ 30 台のペースでエンジンを分解整備・再生している。工場内は大型エアコンで温度管理が為されており，組立作業に適した環境が整えられていた。

再生品として需要が高いのは，機械質量 12 ～ 20 t クラスの油圧ショベル用エンジンであるとのことで，慣れた機種は 10 日程度で分解組立を終えるそうだ。

再生済エンジンは無負荷試運転で出荷前に性能を確認しており，電子制御式エンジンであっても解体した

写真―１　集合写真

写真―２　エンジン工場見学



写真―３ 再生エンジン

写真―５ 油圧シリンダ工場

写真―４ 油圧シリンダ倉庫

写真―６ 油圧ポンプ工場

本体のコントローラやハーネスを使用することにより試運転に対応している（**写真**―２，３）。

②油圧シリンダ再生工場

油圧シリンダ専用の分解組立スタンドがあり，クレーン等の長尺シリンダにも対応している。保管倉庫には約3,000本の油圧シリンダがストックされており，シールを痛めないよう縦に吊って保管する配慮がされていた。尚，再生後３年を経過したシリンダは，注文請け後に再度，油圧テストをしてから出荷しているとのことであった（**写真**―４，５）。

③油圧ポンプ再生工場

在庫品と現物修理を合わせて，毎月40台ほどの油圧ポンプを再生しているとのこと。こちらの工場もエアコンが完備されており，作業者の仕事効率と精密部品の管理に適した環境が整えられていた。再生品の在庫が無い場合は現物修理をすることもあるそうだが，一般的な油圧ショベルに用いられている二連ピストンポンプの場合は，３日間で分解組立とテストを終えて出荷出来るそうだ。

再生した油圧ポンプは，テストスタンドでベンチテストを実施し，油漏れ等の不具合が無い事を確認してから出荷される（**写真**―６）。

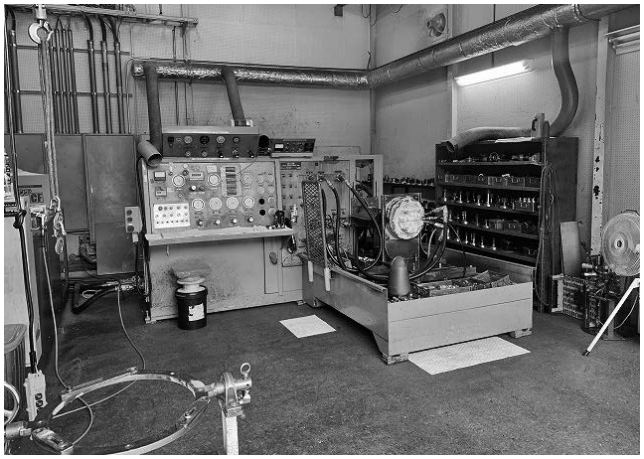
④走行モータ再生工場

大小様々なメーカーの走行モータを再生して，毎月150～200台を出荷している。交換部品は社内に在庫されており，減速機や油圧モータ内部の入手困難な部品が破損していた場合も，豊富に在庫している中古品から部品取りをすることにより再生をすることが可能とのこと。

組み上げた走行モータは，専用の油圧テストスタンドで試運転をし，油漏れ等の不具合が無い事を確認してから出荷される（**写真**―７）。

## 5. おわりに

今回の見学会では，エンジン及び油圧機器を整備している現場を見せて頂き，作業員の方々から直接話を聞くことで，企業理念である「即納体制の確立」が現場でも強く意識されていることを感じました。この点が，建設機械の休車時間を少しでも短くしたいニーズ



写真―7　走行モータ工場

のある建設現場や整備工場に支持されているのだと思います。

最後になりましたが，当日の工場案内及び説明をしてくださった目良統括部長や小路工場長をはじめ，紀陽建設機械㈱の皆様にこの場を借りて厚く御礼申し上げます。

［筆者紹介］
安江　広和（やすえ　ひろかず）
マルマテクニカ㈱
相模原事業所　営業部　整備油機課
主事
（一社）日本建設機械施工協会
機械部会　機械整備技術委員会
委員